

ご挨拶

皆様におかれましては、日々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は刈谷高校の教育発展の振興に、ひとかたならぬご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

愛知県立刈谷高等学校は卒業生の皆様と、地域社会の方々の温かいご支援のもと、平成30(2018)年に創立100周年を迎えることができました。有為な人材育成のため地域社会の大きな期待のもと創立された本校の今後の役割として、国内外を問わず各界で広く活躍することのできる人材育成はもちろんの事、「質実剛健・文武両道」の校風のもと、先輩諸氏によって築かれた歴史と伝統のある施設や人材能力は、愛知県はもとより地域の方々にも広く還元することだと考えます。

本校は、グラウンド改修が長年行われておらず、暗渠排水がほぼなく表面排水の状態です。正しい傾斜にもなっておらず、雨が降ると数日間にわたってグラウンドが使用できずに授業や部活動に大きな支障がでています。グラウンドを人工芝にすることによって一番恩恵を受けるのは現役の生徒ではありますが、地域社会に及ぼすメリットも大いにあります。デメリットとしては、初期費用が高い事、愛知県が人工芝化に関して費用を捻出できない事があげられます。人工芝化をする為には自分たちで費用を捻出するしかないのです。

刈谷高校が素晴らしい学校として地域社会の方々に一層のご支援をいただけますように、ここに事業を計画し、その推進母体として同窓会を中心にPTA並びに関係者による「人工芝整備委員会」を発足いたしました。何とぞ、実施の趣旨をご理解いただき、特段のご支援をお寄せくださいますよう、心からお願い申し上げます。

終わりにのぞみ、皆様のますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

令和2年11月吉日

愛知県立刈谷高等学校人工芝整備委員会

委員長 小川 耕 示

[刈谷高等学校同窓会長]

各 位

